

リゾート21 キンメ電車リニューアルについて ～外装・内装を一部リニューアル 沿線6市町と共同で地域プロモーション列車を運行します～

伊豆急行株式会社（本社：静岡県伊東市、取締役社長：土方健司）では、2025年8月より定期検査のため運行を休止しておりましたリゾート21 キンメ電車の外装および内装をリニューアルし、2026年2月11日（水・祝）より運行を再開いたします。

キンメ電車は、下田港での水揚量が日本一であり、伊豆の沿線各市町を代表する特産品としての知名度を誇る「キンメダイ」をテーマにし、黒船電車と並ぶ伊豆急行の看板列車として、2017年2月よりキンメダイさながらの赤色の車体デザインで運行を開始いたしました。

今回のリニューアルでは、外装では初期のリゾート21を彷彿させる「21」のデザインを1号車および7号車の海側・山側に再現したほか、内装ではキンメダイを中心とした各市町の特産品や観光案内のPR装飾のボリュームアップを図り、車外・車内ともにたいへん色鮮やかな車両となっております。

3号車は、2024年7月から発売を開始した伊豆急行線（伊豆高原駅～伊豆急下田駅間）のフリーきっぷと金目鯛料理の食事券がセットになった企画乗車券「金目きっぷ（KINME KIPPU）」の宣伝車両としてリニューアルし、伊豆急行線沿線にて自慢の金目鯛料理を提供する店舗をご紹介します車両となっております。

“見て楽しい” “乗って楽しい” 魅力あるキンメ電車で、是非鉄道旅にお出かけください！

※リゾート21車両は、普通乗車券またはICカードのみでご利用いただけます。



2100系「リゾート21 キンメ電車」地域プロモーション列車

今回新たにデザインした外装デザイン

■ 2100系「リゾート21 キンメ電車」地域プロモーション列車とは・・・

2017年（平成29年）2月4日より伊豆急行沿線6市町の特産品をPRする地域プロモーション列車として、営業運転を開始した。東伊豆エリアを代表する特産品である「金目鯛」をコンセプトにリニューアルした車両で、今回のリニューアルでは、外装は全体的な赤色の車体デザインはそのままに、側面に新たに初期のリゾート21を彷彿させる「21」を金色で再現した。内装では号車ごとに熱海市（7号車）・伊東市（6号車）・東伊豆町（5号車）・河津町（4号車）・下田市（2号車）・南伊豆町（1号車）のPRを実施しており、各市町の装飾デザインをそれぞれの号車でお楽しみいただけます。

お問い合わせ先

伊豆急行株式会社 営業部 営業課 担当：京極 電話：0557-53-1116（9:30～12:00、13:00～17:30）



伊豆急行株式会社